

地域情報メディア論

最終課題

長野県・他県の年表
J16026 小林香平

・ 概要

- ▶ 長野県の市町村及び、他県の年表についてインターネットで調べる。特に、他県の年表は気になったものや面白いと思ったものを重視しピックアップする。
始めに長野県が公開している年表についてまとめ、次に他の都道府県はどのような年表を公開しているか調べる。

長野県編

長野県

- ▶ 長野県の年表は「長野県公式ホームページ」が公開している。
<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/bunsho/bunka/rekishi/rekishi/dekigoto.html>
- ▶ (信州の歴史 主なできごと／長野県教育委員会)
- ▶ 三万年ほど前の歴史まで遡っており、「信濃」の文字が公的に使用され始めた年や川中島の戦等が簡素に記載されている。
- ▶ 必要最低限の事項のみ記されているため、淡泊なイメージを持った。

長野市(1)

- ▶ 長野市の年表は「ながのシティプロモーション」というサイトが公開している
<https://nagano-citypromotion.com/learning/chronology.html>
- ▶ (年表 | もっと！長野市 CITY PROMOTION)
- ▶ 明治時代から平成までの歴史が記されており、人口やショッピングモール等が開設した記録を始め、日清戦争などの世界情勢も載っている。
- ▶ 開設やイベントの記録が事細かに綴られており、年表とは別に市域の変遷の歴史も記載されている。

長野市(2)

- ▶ 年表とは別に、長野市は歴史を映像で振り返ることが出来るサイトを公開している。

<https://www.city.nagano.nagano.jp/site/kids/145481.html>

- ▶ (長野市の歴史 - 長野市ホームページ)
- ▶ 川中島の戦いは勿論、善光寺信仰の歴史や第二次世界大戦後の発展と復興について視聴可能である。

松本市

- ▶ 松本市は、松本市のホームページに年表を公開している。

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/214/5904.html>

(松本市のおもなできごと (明治から昭和まで) - 松本市ホームページ)

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/214/5905.html>

(松本市のおもなできごと (平成から) - 松本市ホームページ)

- ▶ 駅の開設や村の合併などが記されている。明治、大正、昭和、平成と分割されており、各時代の歴史を参照しやすいと感じた。

千曲市

- ▶ 「ちくま検定」というサイトから閲覧可能である(ちくま検定とは、2021年に公開したサイトであり、千曲市を始めとする組織が実施している)。
<https://chikuma-kentei.com/table1/>
- ▶ (千曲市年表1 (明治) | ちくま検定)
- ▶ 明治時代から令和までの歴史が記載されている。戦争による生糸相場の暴落や駅の開設、千曲川の大洪水等が閲覧できる。
- ▶ 左に年数、右に詳細が表示され、スクロールするたびに年数も連動して動くため、読みやすい年表だと感じた。

須坂市

- ▶ 須坂市の年表は「須坂市ホームページ - 長野県須坂市」で閲覧できる。

<https://www.city.suzaka.nagano.jp/contents/item.php?id=5950619c0247d>

- ▶ (須坂市の歴史年表 - 長野県須坂市)
- ▶ 紀元前～令和までの歴史が参照でき、事細かに須坂市の歴史が記されている。特に昭和の記録は非常に細分化されている。
- ▶ 各時代で分割されているため目当ての事柄を探しやすい。加えて「市」「県」「国」と三つの歴史を同時に参照できるため、読みやすい上に面白いと感じた。

長野県の年表を見てみて

- ▶ 一番読みやすく地域に馴染みのない者でも興味をそそられそうだと感じた年表は、須坂市のものである。なぜなら、「市」「県」「国」と三つに分割された歴史を一度に参照できるからであり、読みやすさと魅力を感じた。特に読みやすさは今回調べた長野県の年表の中では一番だと感じた。
- ▶ 反対に、国と市の出来事が一緒くたにまとめられている年表や、明治や大正時代が分割されず同じ枠組みで記載されている年表は読みにくく感じる。

他県編

奈良県

- ▶ 「奈良県歴史文化資源データベース「いかす・なら」」で公開されている年表

<https://www.pref.nara.jp/miryoku/ikasu-nara/nenpyou/>

(ならデジタル年表 | 奈良県歴史文化資源データベース「いかす・なら」)

- ▶ 古墳時代から昭和時代までの歴史が記されている。「奈良史」「日本史」「世界史」と三つの歴史を同時に振り返れる上、その時代をテーマにした小説や映像作品も記載されているためユニークで面白く、そして読みやすい。必要以上の事は記載しないと事と、三つの歴史が色で分けられている事が読みやすさに繋がっている。

富山県

- ▶ 「富山県公式ウェブサイト」が公開している「なるほど！富山県年表」というサイトがある。

<https://www.pref.toyama.jp/1021/kensei/kouhou/naruhodo/index.html>

(富山県／なるほど！富山県年表)

- ▶ 「年表県政編」「年表偉人編」の二種類があり、「年表県政編」では富山県内の出来事と社会の出来事の二つで構成されており、県内と世界のイベントについて知る事が出来る。また、写真も添付されているため、当時の様子を画像で見ることにも可能である。「年表偉人編」は富山の先人の出来事について閲覧でき、こちらはPDFファイルで先人達のプロフィールが参照できる。
- ▶ 社会のイベントと偉人たちの活躍を分類したケースは初めてであった事、年表にPDFファイルが使われていた事、PDFファイルのプロフィールがしっかりしていた事等、富山県について深く学べると感じたためピックアップした。

滋賀県

- ▶ 滋賀県のホームページで、PDF資料として公開されている。
<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bunakasports/bunkazaihogo/317471.html>
(滋賀のあゆみが分かる歴史年表 & 建造物マップ | 滋賀県ホームページ)
- ▶ 日本史と滋賀県の歴史で区別されており、滋賀県は出来事と文化財が記載されている。また、文化財の写真も添付されている。
- ▶ 日本と滋賀県、そして各時代が色分けされているため読みやすい年表だと感じた。

三重県

- ▶ 三重県が公開している年表である。
https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/rekishi/45564013071_0001.htm (三重県 | 県史：県史あれこれ・明治百景)
- ▶ 旧石器時代から昭和時代までを纏めており、三重県と全国の歴史が書き綴られている。この年表はトピックが特徴であり、「家康と伊賀越え」「2.26事件と三重県の関係」など日本と三重県の繋がりについて参照できる。

他県の年表を見てみる

- ▶ インターネットで調べても、市や県が公開している年表を確認出来ないケースが多々あった(秋田県、和歌山県など)。歴史は記載されているが年表は省かれている事もあった。
- ▶ 他県の市町村までは細かく調べていないが、長野県とその市町村の年表は検索に引っかかる事を考えると、長野県はしっかり年表を公開できているのではないかな。

最後に

様々な年表を読んで感じたことは「県や市の出来事と全国の出来事を一緒に書き綴らない方が読みやすい」「色分けした方が分かりやすい」「イベントはジャンル分けした方がパッと見分かりやすい」「トピックによる捕捉や豆知識があるとより学習が深まる」等である。ピックアップした都道府県以外にも年表を公開している県は存在するが、県と日本の出来事を一緒に纏めていたり淡泊だったりしたため省略した。

読みやすく、かつ興味を引くためにはただ出来事を淡々と記すだけではなく、色分けによる読みやすさの改良や、閲覧者の関心をそそる働きかけが必要なのではないかと考えた。特に興味を引くためには、例えば長野県なら徳川秀忠軍を上田城で足止めした真田氏に詳細や豆知識を加える、長野オリンピックの様子を写真を交えて紹介する等、年表に何か付け足しして紹介した方が読む方も関心を持ち、学習が深まるのではないだろうか。